

講義名称	保育・教職実践演習（幼稚園）	担当教員名	櫻井 剛
科目群	専門科目（M） CA1・DI1・DI2		
科目区分等	総合演習（CE）	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMCE2149

授業のキーワード	保育者としての専門職性、保育実践力、保育者としての自己評価
授業の概要	保育者としての実践力について、それらの習得状況を総合的に診断し指導します。授業ではグループ討論、実技指導、保育実践等の方法を適宜取り入れます。
期待される学習成果（目標）	幼稚園教諭として、自己にとっての課題が何であるかを自覚できる力が身に付きます。不足している知識や技能等を補い、その定着を図る事により、教職生活をより円滑にスタートすることができるようになります。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	はじめに	オリエンテーション
2	使命感・責任感・教育的愛情	教職の意義・教員の役割・職務内容、子どもに対する責務等の理解
3	使命感・責任感・教育的愛情	教職の意義・教員の役割・職務内容、子どもに対する責務等の理解
4	保育・教育内容等の指導力	参加を呼び掛ける
5	保育・教育内容等の指導力	参加を呼び掛ける
6	保育・教育内容等の指導力	グループ討議等
7	保育・教育内容等の指導力	グループ討議等
8	保育・教育内容等の指導力	グループ討議等
9	保育・教育内容等の指導力	グループ討議等
10	保育・教育内容等の指導力	グループ討議等
11	保育・教育内容等の指導力	活動の実践（リハーサル）
12	保育・教育内容等の指導力	活動の実践（リハーサル）
13	保育・教育内容等の指導力	活動の実践
14	使命感・責任感・教育的愛情	教職の意義・教員の役割・職務内容、子どもに対する責務等の理解
15	まとめ	自己評価等

定期試験	課題です。
授業時間外学習	保育実践場所の調査を行います。グループ活動の振り返りをし、保育実践に向けて準備をしていきます。保育実践の振り返りをします。教材や製作、課題の作成は十分な時間が必要になります。
評価方法	課題等60%、履修カルテ20%、授業貢献度20%です。
使用する教科書（必ず購入してください）	授業で紹介します。
参考文献	授業で紹介します。